

新型コロナウイルスワクチン開発着手のお知らせ

BC-PIV 及び VLP/BC-PIV ベクターを用いた組換え新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) ワクチン作製に関し、文部科学省に申請しておりました遺伝子組み換え実験の大臣確認承認が令和2年3月19日に得られましたので、三重大学医学部・野阪哲哉教授と共同でワクチン開発に着手いたします。

BC-PIV 及び VLP/BC-PIV ベクターは我々が独自に開発した技術で、立体構造を維持した大型抗原タンパク質を運搬することができます。これまでに当該技術を用いて組換えエボラウイルスワクチン (<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/31501502>) 及び RS ウイルスワクチンを作製いたしました。

今回、当該技術を新型コロナウイルスの Spike (S) タンパク質搭載に適用し、ワクチン作製に取り組みます。ワクチン用抗原として安定化変異体 S タンパク質 4 種類を用い、早ければ2ヶ月程度で動物への投与実験ができる見込みです。

■ バイオコモについて

会社名：バイオコモ株式会社

代表取締役：福村 正之

所在地：三重県三重郡菰野町菰野 1 3 2 5

URL: <http://biocomo.jp/>

バイオコモは、新規ワクチンや治療薬の開発により既存ワクチンが存在しない感染症への感染防御やがん患者を救うことで福祉に貢献することを目指しております。

三重大学医学部の野阪哲哉教授と共同で開発した安全性の高い BC-PIV 及び VLP/BC-PIV 技術を用いて、RS ウイルス、エボラウイルスのワクチン、T 細胞の活性化により難治性固形がんを治療する抗腫瘍免疫活性化剤の開発に取り組んでおります。

お問い合わせ先：info@biocomo.jp

BC-PIV について：<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/24942630>

抗腫瘍免疫剤について：<http://biocomo.jp/business.html> の「固形がん」の欄参照